

## サービスサイト『SA・PO・PO（サ・ポ・ポ）』防災サービスにおける 「ソナエる意識向上月間」の実施

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長：佐藤史朗、以下「当社」）は、当社が提供するサービスサイト『SA・PO・PO（サ・ポ・ポ）』（以下「SA・PO・PO」）を活用し、より多くの方に防災意識を高めていただけるよう、2023年2月～3月の期間で「ソナエる意識向上月間」を実施いたします。

### 1. 背景・目的

最近の地震の発生状況や気候変動が影響していると思われる台風・豪雨災害などの発生状況を見ると、地震・台風・豪雨災害などの自然災害は、日本中のどこで、いつ発生してもおかしくないような状況となってきました。そうした中、首都直下地震や南海トラフ地震などの巨大地震を始めとした自然災害に対する一人ひとりの日ごろからの「備え」は、従来にも増して重要となってきました。

また、未曾有の大災害であった2011年3月11日の東日本大震災は、人々にとって災害への「備え」の重要性を再認識する契機となりました。当社は、その経験や記憶を伝承しながら、災害への「備え」を考え、実践していくことが、安心・安全な未来の実現に向けた重要な取組みであると考えております。

そこで、東日本大震災が発生した3月を来月に控えて、当社では、2023年2月から3月までの期間を「ソナエる意識向上月間」とし、この期間を通じて、スマホひとつで気軽に災害への「備え」を始めることができる「SA・PO・PO」防災サービスの各種サービスコンテンツをみなさまに知っていただき、実際に使ってみていただく取組みを展開することにより、お客さまの「備え」に対する意識を高める支援をさせていただきたいと考えております。また、これらの取組みにより、SDGs 目標13「気候変動に具体的な対策を」の達成にも寄与できるものと考えております。

### 2. 取組み内容

#### （1）ハザードマップの体験利用

「ソナエる意識向上月間」の期間限定で、「SA・PO・PO」防災サービスで提供している当社のご契約者さま限定のサービスコンテンツである「ハザードマップ」を、ご契約者さま以外にもご利用いただけるようにいたします。

新生活に向けた新居探しなどで防災について考える機会も多いこの時期に、多くのみなさまに、ハザードマップのご確認などを通してお住まいの周りの災害リスクの状況や避難場所などをご確認いただき、「備え」の必要性・重要性を改めて実感していただく契機をご提供できればと考えております。なお、「SA・PO・PO」のご利用にあたっては、当社マイページへのID登録が必要となります。

※体験利用期間：2023年3月31日（金）まで

<SA・PO・POのご利用はこちらから>

<https://www.ins-saison.co.jp/benefits/index.html>

## 【ハザードマップご利用イメージ】

**災害リスク情報表示** **緊急時マップ表示**

The image shows two side-by-side screenshots of a mobile application interface. The left screenshot, titled '災害リスク情報表示' (Disaster Risk Information Display), shows a 'ご利用可能なサービス一覧' (List of Available Services) with 'ハザードマップ' (Hazard Map) highlighted. Below it, a map displays 'この住所の災害リスク情報' (Disaster Risk Information for this address) with a risk level of '高' (High) and a 45% probability of exceeding the national average. A table compares risk levels: 5級以上 (90.8%), 6級以上 (45%), and 7級以上 (8.4%). The right screenshot, titled '緊急時マップ表示' (Emergency Map Display), shows a map of the '豊島区立総合体育場一帯' (Shimoda City General Sports Ground Area) with a red box highlighting '最寄りの避難施設などを表示' (Display nearby evacuation facilities, etc.).

ご利用可能なサービス一覧

- ハザードマップ
- マイタイムライン (災害時の行動計画)
- 備蓄リスト
- 防災について学ぼう
- 防災用品の購入
- 住宅関連会社のご紹介
- 安否確認サービス
- 被災後に受けられる支援
- 保険証券管理ツール

災害リスク情報表示

災害ごとのリスク情報を表示

この住所の災害リスク情報

新しく危険な建築物用地に該当していません

地震発生リスク

高

震度6以上の地震発生確率

45% (今後30年間)

国立研究開発法人防災科学技術研究所

地震発生の確率の概要

今後30年の地震発生確率および建築物の被害予想

震度	発生確率	全国標準	半標準
5級以上	90.8%	0.0%	0.3%
6級以上	45%	2.3%	8.1%
7級以上	8.4%	18.8%	33.7%

リスクに備える

「災害リスク情報」と「緊急時マップ」を切替

緊急時マップ表示

最寄りの避難施設などを表示

(参考: [スマホで見られる個人向けハザードマップの提供開始](#))

## (2) 防災グッズプレゼント

当社が実施した防災に関する意識調査により、防災に興味はあるものの、具体的な対策までできていないという方が多いことがわかりました。そこで、「備え」の行動を起こすきっかけとなるよう、防災グッズのプレゼント企画を実施いたします。

「SA・PO・PO」防災サービスのご利用者さまを対象とするアンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で50名さまに、いざというときの持ち出しに便利な防災グッズセットをプレゼントいたします。詳細は「SA・PO・PO」にログインのうえ、キャンペーン一覧ページをご覧ください。

※応募期間: 2023年3月15日(水)まで

## 3. 今後の展開

当社は、多くのお客さまに「SA・PO・PO」をご利用いただき、お客さまの声にお応えしていくことで、お客さまや社会のニーズに沿った、より安心・便利でお得なサービスをご提供できるよう、「SA・PO・PO」を拡充してまいります。

当社は、「デジタルで保険を体験することが当たり前の世界を作り、お客さまの豊かな人生の実現をサポートし続ける存在」となることをミッションとして掲げ、デジタル技術を活用した独創的で革新的な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの安心・安全な生活をサポートすることを目指してまいります。

<SA・PO・PO 特設サイトはこちら>

<https://www.ins-saison.co.jp/benefits/index.html>

当社では、顧客志向経営の実践・拡大と社員個々の成長の好循環による新たな価値の創造を通じて持続的な成長を実現させ、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を目指しています。

主に貢献できるSDGsの目標



以上